令和８年４月６日

保護者の皆様

香川大学教育学部附属高松中学校
校長　　米　村　耕　平

非常変災による警報が発令された場合の対応

大雨・台風など非常変災（災害などの緊急事態）による警報が発令された場合，下表のようにいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<table>
<tr><th>警報種</th><th>地域</th><th>発令時</th><th>対　　応</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td rowspan="3">暴風
大雨
洪水
大雪</td><td rowspan="3">高松</td><td rowspan="2">午前６時
及び
登校途中</td><td>自宅待機
・午前 10 時で以下の対応とする。
警報解除
→ 昼食をとり 12:30 までに登校。</td><td>・授業の連絡はメール連絡網や電話等で行う。</td></tr>
<tr><td>警報継続
→ 臨時休業。</td><td>・翌日の連絡はメール連絡網や電話等で行う。</td></tr>
<tr><td>在校中</td><td>活動見合わせ下校
・下校についての連絡はメール連絡網や電話等で行う。</td><td>・急行バス利用による下校。
・保護者の迎えによる下校。
・その他
警報解除まで待機。保護者連絡が取れ，徒歩，自転車，電車，路線バスで下校を望む場合は保護者の責任のもと下校可能。</td></tr>
<tr><td>高潮</td><td>居住
地域</td><td>午前６時
及び
登校途中</td><td colspan="2">原則として登校
ただし，地域性が高いため，家庭の判断で登校見合わせ可能。
その際は，学校に連絡をお願いします。</td></tr>
</table>

震度５以上の地震が発生した場合の対応

震度５以上の地震が発生した場合，下表のようにいたします。大規模地震の場合，保護者の皆様と連絡が取れなくなることも予想されますので，対応を定めています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<table>
<tr><th>規模 地域</th><th>発生時</th><th>対　　応</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td rowspan="3">５以上
高松市</td><td>登校前</td><td>自宅待機
・登校についての連絡はメール連絡網やホームページで行う。</td><td>・学校施設の損壊などで登校や登校後の危険が予想される場合，臨時休業。</td></tr>
<tr><td>登校途中
下校途中</td><td>安全な場所へ移動
・沈静化した後，安全に注意しながら，原則，自宅へ移動。</td><td>・通学路で地震にあった場合の避難場所等について，家庭で決めておいてください。</td></tr>
<tr><td>在校中</td><td>学校で待機
・下校についての連絡はメール連絡網やホームページで行う。</td><td>・連絡できない状況の場合，道路等の安全を確認した後，お迎えをお願いします。</td></tr>
</table>

令和８年４月６日

保護者の皆様

香川大学教育学部附属高松中学校
校長　　米　村　耕　平

弾道ミサイル等発射に係るＪアラートが香川県内に発令された場合の対応

弾道ミサイル等発射に係るＪアラートが香川県内に発令された場合，下表のようにいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

発生時	発生時の対応	落下状況	落下後の対応	備考
登校前	**自宅待機**	日本領土通過 領海外に落下	影響がないことを確認し **通常通り登校**	・落下物らしきものがあっても近付かない。
		日本領土 日本領海 に落下	**自宅待機** ・避難行動※ ・登校についての連絡はメール連絡網やホームページで行う。	・身の安全を確保。
登校途中 下校途中	近くの建物 **屋内へ避難**	日本領土通過 領海外に落下	影響がないことを確認し **通常通り登下校。**	・落下物らしきものがあっても近付かない。
		日本領土 日本領海 に落下	**屋内避難継続** ・避難行動※	・沈静化した後，安全に注意しながら，原則，自宅へ移動。
在校中	学習活動中止 **学校で待機**	日本領土通過 領海外に落下	**活動再開**	
		日本領土 日本領海 に落下	学習活動中止　**学校で待機** ・避難行動※ ・下校についての連絡はメール連絡網やホームページで行う。	

※避難行動について（内閣府ＨＰを元に作成）

弾道ミサイルは，発射からきわめて短時間で着弾します。ミサイルが着弾又は通過する可能性がある場合には，Ｊアラート（全国瞬時警報システム）が起動し，防災行政無線や緊急告知ラジオから警報が流れるほか，携帯電話からの緊急速報メールが配信されますので，落ち着いて以下の行動をとってください。

場所	行　　動	近くにミサイル落下の場合
屋外	・近くの建物（できればコンクリート造り等頑丈な建物）の中又は地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）に避難。 ・近くに適当な建物等がない場合は，物陰に身を隠すか，地面に伏せて頭部を守る。	・口と鼻をハンカチで覆い，現場から直ちに離れ，密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
屋内	・できるだけ窓から離れ，できれば窓のない部屋へ移動する。	・換気扇を止め，窓を閉め，目張りをして室内を密閉する。